

校内研究

研究主題

活用する力を育む 学習指導 (2年次)

1. 昨年度の研究より

「活用する力」を育むために小学部1・2年部, 3・4年部, 5・6年部, 中学部の4つの分科会ごとに目指す子ども像・サブテーマを設定し, 校内研究授業を行った。そしてどのような実践が効果的であったかを検証した。

その結果, 「活用する力」について以下の3つに集約された。

- ① 物事を見つめ, 自分の考えをもつ力
- ② 学び合いを通して, 物事を多面的にとらえる力
- ③ 自ら判断し, 考えを表現する力

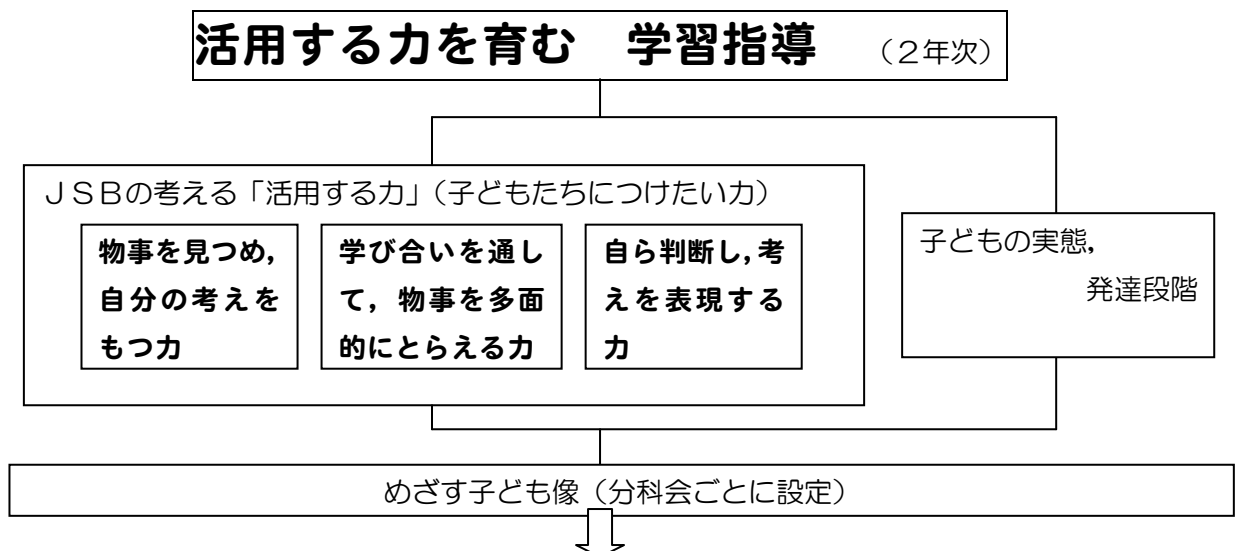
今後の課題としては以下の4点が上げられている。

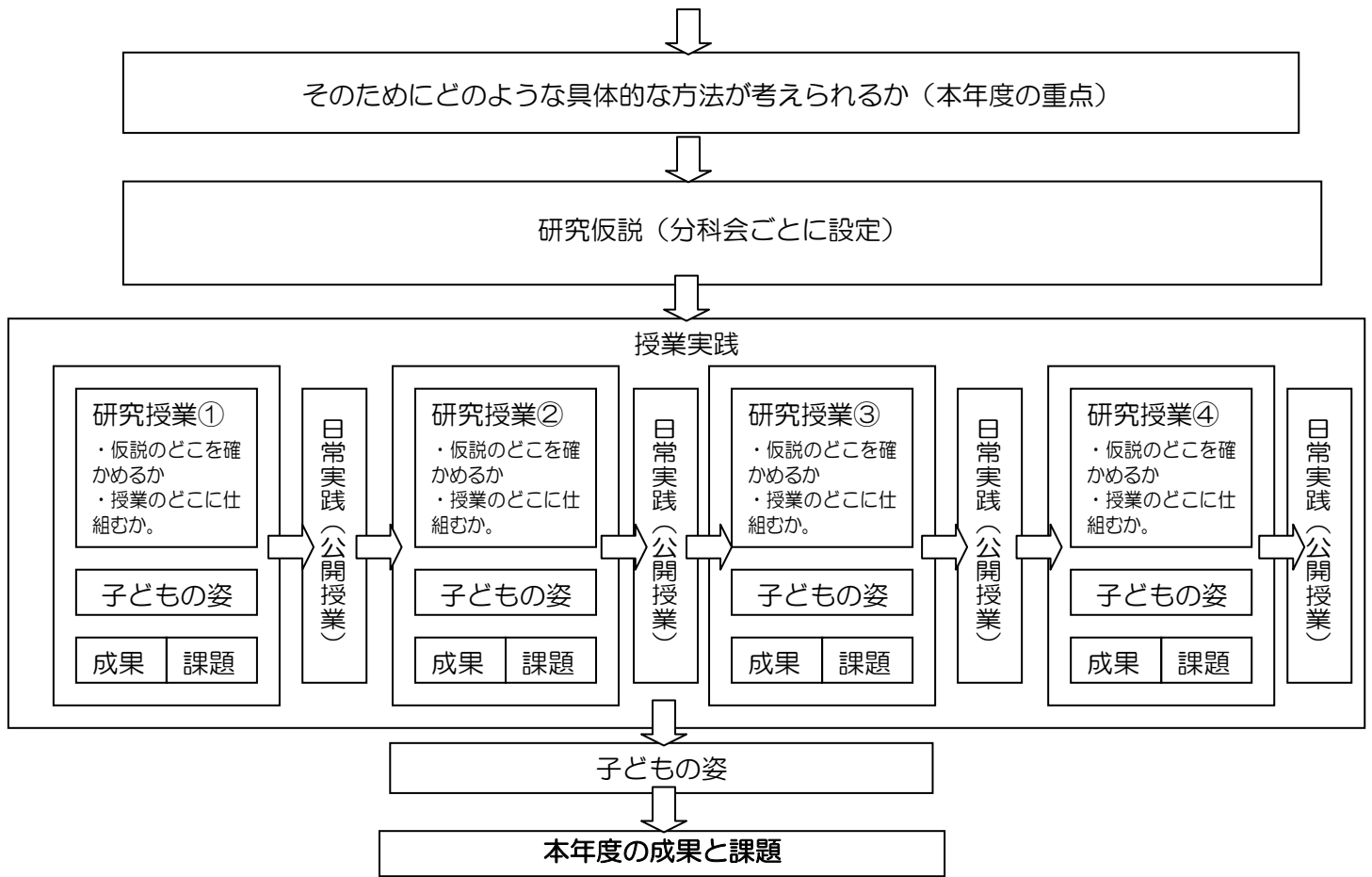
- (1) テーマの焦点化
- (2) 全体の共通理解
- (3) 授業の参観体制
- (4) 現地施設の見学

2. 今年度の研究では

昨年度の成果と課題を受けて今年度は以下の流れで研究を進めていく。

- (1) 児童生徒の実態・発達段階に応じた具体的な「活用する力」について検討し, 目指す子ども像を明確にする。その際, 全体の共通理解を図り, 系統的な指導を行えるようにする。
- (2) 分科会ごとに目指す子ども像を実現させるための手だて(研究仮説)を話し合い, 授業実践を通して検証していく。その成果や課題については分科会報告を通して全体の共通理解を図る。
- (3) 明らかになった成果や課題を受け, それぞれの日々の実践を行っていく。





	めざす子ども像	研究仮説
低学年 部会	<p>自分を豊かに表現できる子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んではっきり話す（適切に話す） ・耳を澄まして聞く（話を聞き取る） <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えを持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し言葉による表現活動への興味・関心・意欲を高めれば、自分を豊かに表現する（話す・聞く）児童が育成されるであろう。 ・「話す」、「聞く」ための手だてや支援を工夫し、良さや伸びを認める評価をすれば自信を持って学習に取り組むであろう。
中学年 部会	<p>友だちと学び合える子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちの意見を最後まで聞くことができる ・友だちに対してわかるように表現できる ・友だちといっしょに考えることができる 	<p style="text-align: center;">基本的な学習態度を高め、課題提示を工夫することによって、学び合える子どもが育つであろう</p>

高学年 部会	既習内容や自分の体験などに関連づけて深く学習できる子ども	単元前に関連した学習のふり返りをしたり、関連づけるための方法を教師が子どもに伝えたりすれば、既習内容や自分の体験などに関連づけて深く学習できる子どもが育つだろう
中学 部会	高め合う生徒一人とかかわろうとする意志をもたせる手だての工夫を通してー	交流・検討する場面において、生徒が人とかかわろうとする意志をもってかかわれる工夫や交流・検討のしかたを支援することで、自分の思考が明確、拡張、深化できるとともに自己の高まりを実感することができるだろう。

3. 研究授業について

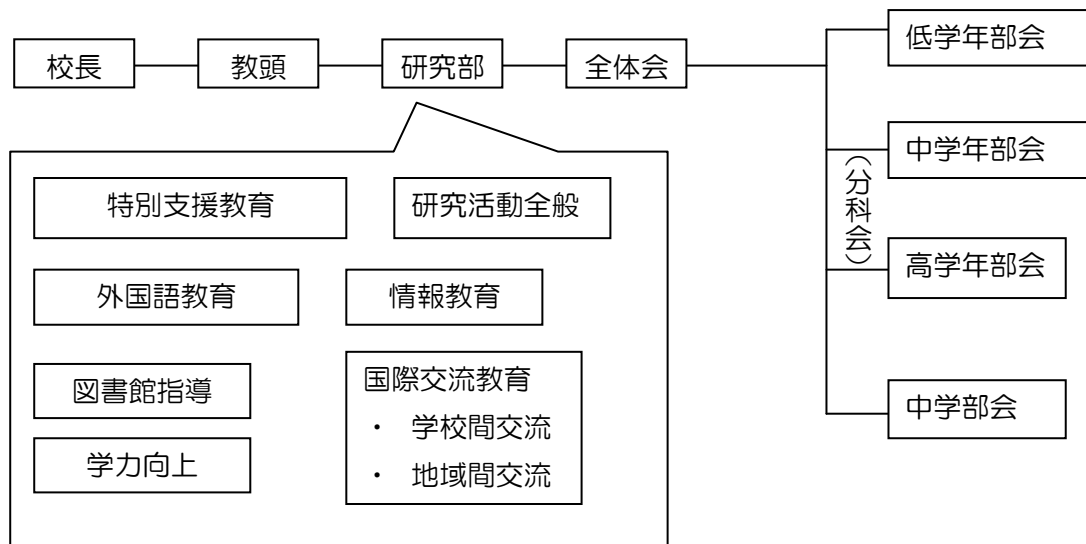
- (1) 分科会ごとに指導案を作成し、代表者が研究授業を行う。
(各分科会から1本授業を提案する)
- (2) 研究授業前の事前研を全体で行う。
- (3) 研究授業は少なくとも分科会メンバーは全員参観できるように体制を整える。
- (4) 分科会メンバーで記録をとる。
- (5) 4本の研究授業のうち1本は、全員が参観する。
- (6) 事後研は分科会ごとに行い、話し合われた内容については研究部だよりや分科会報告の中で全体に伝えていく。

4. 公開授業について

- (1) 研究授業提案者を除く全ての教員が行う。
- (2) 原則として所属の分科会の児童生徒を対象に授業を行う。
- (3) 授業者は授業を見る視点を事前に知らせておく。
- (4) 授業者は少なくとも1週間前までにフォームに必要事項を入力し、「みなさんへ」に入れる。
・フォームは・・・21年度→teacher→研究部→公開授業→フォーム
- (5) 授業当日または前日の朝の打ち合わせ時に、公開授業について分科会長が全体に知らせる。
- (6) 公開授業者及び日程

	1学期中	9/9まで	9/10~10/14	10/15~12/22
低学年部	1名	1名	1名	1名
中学年部	1名	1名	1名	1名
高学年部	1名		1名	1名
中学部	1名		2名	2名

5. 研究の組織について



6. 研究部の年間計画

1 学期

- 4月 7日 (木) **分掌会** 研究テーマ・研究の方法・方向性・年間計画 提案
- 4月14日 (火) **分掌会** 分科会長決定, 研究全体会① (5月27日) について
- 4月22日 (水) **職員会議** 研究テーマ・研究の方法・方向性・年間計画等 提案
- 5月27日 (水) **研究全体会①** 子ども像・研究仮説についての話し合い, 授業者決定
- 6月 8日 (月) **分掌会** 各分科会 授業計画確認, 指導案について
- 6月24日 (水) **研究全体会②・分科会** 指導案について分科会ごとの話し合い
- 7月17日 (金) **研究全体会②** 第1回事前研 (2分科会)

2 学期

- 8月19日 (水) **分掌会** 職員交流会について
- 9月 9日 (水) **研究全体会④** (職員会後) 第2回事前研 (1分科会)
- 9月16日 (水) **分掌会** 職員交流会 準備・確認
- 9月23日 (水) **職員交流会**
- 10月14日 (水) **研究全体会⑤** 第3回事前研 (1分科会), 分科会報告
- 10月21日 (水) **分掌会** 「研究のあゆみ」について
- 11月25日 (水) **分掌会** 「研究のあゆみ」(各分科会完成部分読み合わせ)
- 12月23日 (水) **研究全体会⑥** 分科会報告, 研究のまとめ

3 学期

- 1月 27日 (水) **研究全体会⑦** 職員研修会 (施設または学校訪問)
- 2月 3日 (水) **分掌会** 「研究のあゆみ」チェック, 製本
- 2月19日 (水) **最終分掌会** 研究部反省 (次年度へ向けて)